



# 「NHK日曜美術館」で話題の絵本作家

# 手島蛙三郎



# 

11/4(金)~11/20(日)

10:00~18:00 ※月曜日は休館です

場所 那賀川図書館 市民ギャラリー

厳しい自然の中で力強く生きる動物たちの姿を描く、 ダイナミックな版画絵本。

数々の版画絵本を出版してきた手島圭三郎が、 人生最後の絵本と心に決めて彫り上げた作品です。



# 講演会『手島圭三郎40年40作のあゆみ』20



 $11/12(\pm)$ 

10:30~12:00(開場10:00)

場所 那賀川図書館 視聴覚室

北の大地と野生動物の生態を木版画絵本で刻んだ手島圭三郎。 その描写、絵画、技術、そして絵本への執念。 担当編集者が、木版画絵本・手島丰三郎を読み解く。

定 員 50人 ※事前申込 先着順

申込開始日 10月1日(土)~ ※定員に達し次第、受付を終了します。

参加申込方法 チラシ下部の申込書に記入の上、申込書右側の 方法でお申し込みください。(申込書は図書館

ホームページからダウンロードできます。)

※お電話での申し込みは受け付けていません。

問い合わせ 那賀川図書館

〒779-1235 那賀川町苅屋308番地1 ☎42-3111 FAX 42-3299

時には絵本の編集者尾下千秋に、またある時は絵本作家ビーゲン セン に変身。今回は編集者:尾下千秋が、手島圭三郎氏の講演の代理とし て、絵本の着想から木版画完成までを読み解きます。

岐阜県生まれ。永年図書館用の物流構築に携わり、大活字本などの企 画なども担当した。その一方で絵本を書き始め、出版社を立ち上げて編 集と作家業に入る。作品に『にじになったさかな』(汐文社)『葉っぱのい のち」(絵本塾出版)など。

ぼくは作家デビューが遅く、出版社創業も60歳を 過ぎてからです。作家デビュー時に立てた目標、作 品50点に挑戦中です。人間には「いつまで」という 限定はありません。何歳になろうとも常に挑戦で す。「目標と挑戦」、これが生きるうえで大切な、そし て最善の志と思っています。

### 絵本原画展で最終40巻目『きたきつねとはるのいのち』を展示 北の大地と野生動物の生態を木版画絵本で刻む

北海道生まれ。日本版画協会会員。『しまふくろうのみずうみ』(現:絵本 塾出版)で日本絵本賞受賞、『カムイチカプ』 (現:絵本塾出版)で厚生省 児童福祉文化奨励賞受賞。平成29年には北海道功労賞、平成30年に は地域文化功労賞受賞。

今回、展示される絵本『きたきつねとはるのいの ち』は、今年87歳になった私が、人生最後の絵本作 品と心に決めて彫り上げた渾身の作品です。版画 の微妙な色の重なり具合など、原画でしか味わえ ない部分を、ぜひご覧ください。



# 参加申込方法

●那賀川図書館、羽ノ浦図書館、阿南市役所図書館カウンター備え 付けの「あなん図書館まつり」チラシの申込書に記入の上、各図書 館・市役所図書館カウンターにお持ちください。(申込書は市ホーム ページからもダウンロードが可能です。) ● FAX・郵 🕝 送の場合は那賀川図書館まで。●図書館ホームペー ジの「お問い合わせフォーム」より申し込みもできま す。●定員に達し次第、受付を終了します。





## 🌍 🔛 💠ご協力をお願いします� 🚭



◆熱がある方、体調のすぐれない方は、入場をご遠慮ください。◆来場される際は、必ず マスクを着用してください。◆入退場時には、手指のアルコール消毒をお願いします。◆ 身体的距離(2メートル)を確保するため、入場制限や、座席の間隔を空ける等の対応を 行います。◆会場内での飲食はご遠慮ください。◆その他、主催者や会場となる施設の 指示に従い、新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします。

# きたじま ごうき

### 劇団で役者経験あり!パフォーマーな絵本作家

1975年千葉県生まれ。大学卒業後、小さな劇団で舞台活動をした後、 山小屋で働きながら、絵を描き始める。作品に『とっておきのカレー』 (絵本塾出版)『あたりかも』(PHP研究所)など。



「絵本作家」と言っても、小さいお子さんに は、どういう人なのか?なかなか実感しづ らいかと思います。「絵本作家=楽しんでも らいたい人」を、見て・聞いて、わかりやすく お伝えしながら、人と人が向き合うことで 生まれる「ささやかな喜び」を、よみきかせ を通してお届けできればと思います。

19 広報 あなん 2022.10 広報 あなん 2022.10 18